

法人ニュースや
お知らせ情報は
ホームページで

室蘭言泉学園

検索

後援会だより

発行日：令和5年1月23日
発行者：室蘭言泉学園後援会
住 所：〒051-0004
室蘭市母恋北町1丁目4-2
TEL：0143-50-6720

ごあいさつ



此の度、室蘭言泉学園後援会長として長年にわたり御尽力され、御貢献なさいました栗林芳枝様が退任なさいました。

その後任として、私、立野了子がお役を引き受けさせていただきました。

室蘭言泉学園後援会が地域の多くの方々の温かい見守りの中で現在迄継続された御活動に心からの感謝と敬意を表するところです。

よく聞くことばに「今は、国、道、市の福祉に対

室蘭言泉学園後援会 会長 立野 了子

する充実した施策がある中で後援会での協力は必要なのか？」私はこの様な時だからこそ、身近な地域の人々の心あるあたたかい理解が必要であると思っております。

障害部門・児童養護での児童の発達支援から地域生活に至るまでの支援のお役に立てる様コツコツと少しずつではありますが活動して参りたいと思っております。

今後共、御理解、御協力をよろしくお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

新役員に期待します

30年の長きに渡り、後援会の会長を務めていただいた栗林前会長、鴨井副会長が高齢を理由に辞意を表明した際、以前から意向をお聴きしていたにも係わらず「さあ これから・・・」と不安が駆け巡りましたが、この度、新たな会長職に立野了子氏、副会長職に岸留美子氏のお二方がご就任され、安堵したところでした。

後援会は、昭和37年に組織を改編しスタートしておりますが（法人沿革史より）それ以来、60有余年、社会福祉法人室蘭言泉学園の運営を側面からご支援していただき、多くの障がいのある方、社会

室蘭言泉学園 理事長 菅野 登一郎

的養護を必要とする方への生活の質の向上に向けてお力添えをいただいております、法人にはなくてはならない組織であります。

新体制での活動も新会長、副会長を先頭に後援会の成長のためにご活躍いただけますよう心からご祈念いたしております。

また、法人事業も、後援会の皆様のご期待に応えることができる事業の展開を改めて認識し、決意を新たにしますところですので、どうぞよろしくお願いいたします。

室蘭言泉学園後援会 新体制



会長 立野了子氏



副会長 岸留美子氏



副会長 菅野登一郎氏

後援会活動報告

退園・入進学を祝う会補助 退園お祝金進呈

令和5年3月に行われる「退園・入進学を祝う会」の開催費用補助及び言泉学園・わかすぎ学園（小規模の児童養護施設）を退園する子どもへのお祝金を進呈します。

開催費用補助では退園・入進学を祝う会で提供

されるジュース、お祝いのケーキの購入費用や式が終わった後に食べるちょっぴり豪華なお弁当の購入などに支出します。



また、お祝い金進呈では言泉学園・わかすぎ学園を退園し新しい生活に挑戦する子ども達にお祝金を進呈します。なお、令和5年3月には10名が退園する予定です。

新型コロナウイルス感染症のまん延などで祝う会が中止された場合にも子ども達へのお祝金は進呈する予定です。



療育訓練（幼稚園通園）

障がい児入所施設室蘭言泉学園の幼稚園通学費用として通園費及び制服代やカバン・帽子など入学支度費用を支出しております。

令和4年度の対象児は1名で、元気に通園しております。



後援会活性化事業



令和4年度からの新規事業、後援会活性化事業として10月27日に後援会役員及び会員の方を

対象に施設見学会を行いました。

当日は15名の方にご出席をいただき、わかすぎ学園、言泉学園、日中活動センター、共同生活援助事業所のグループホームを見学していただき、法人事業への理解を深めていただくことができました。昼食には言泉学園・わかすぎ学園の子ども達が食べている給食を体験し

ていただきました。この日は麻婆豆腐丼とわかめスープ、サラダにデザートの大芋。「ボリュームたっぷり」「おいしい」とのお声をいただきました。



最後には懇談会で意見交流ができ、「事業を実際に見られて良かった」「活動内容を会員にも分かりやすく」「地区の見直しをしてはどうか」など様々なご意見をいただくことができました。これからも後援会活動をより充実させていきたいと思ひます。

会 員 募 集

事務局：（社福）室蘭言泉学園
本部事務局内
連絡先：〒051-0004
室蘭市母恋北町
1丁目4番2号
0143-50-6720
一緒に活動しませんか？

編集後記

寒さと共に第8波が到来しました。法人でも感染者が発生し忙しく過ごしています。
後援会員の皆さまもご身体にお気をつけてお過ごしください。（事務局）